

技術概要書（様式）

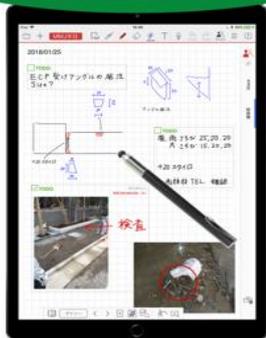
※別紙2

技術分類	安全・防災 維持管理 環境 コスト ICT 品質 （該当分類に○を付記）		
技術名称	デジタル野帳 eYACHO	担当部署	法人事業部
NETIS登録番号		担当者	出張恭子
社名等	株式会社MetaMoJi	電話番号	03-5114-2525
技術の概要	<p>1. 技術開発の背景及び契機</p> <p>本製品は株式会社大林組と共同開発されたアプリです。建設現場では、昔から「野帳」と呼ばれる紙の手帳が使われていました。2012年当時、大林組ではiPadを導入しており、iPadで活用できる「野帳」の代わりになるものを作りたいと考えていました。iPad上のノートアプリを調査したところ、当社の別製品の利用者が多かったことから当社と共同開発することになり、デジタル野帳「eYACHO」が生まれました。</p> <p>2. 技術の内容</p> <p>iPadやWindowsタブレット上で動作するアプリケーション。 アプリ上では、手書きメモ、写真や動画の取り組み、録音、帳票の作成など、その場で現場の状況を詳細・確実に記録する機能が搭載されています。さらに、当社だけのリアルタイム伝搬技術「シェア機能」により、遠隔地からでも複数人が同時に書き込んで、リアルタイムに情報を共有することが可能です。これらの機能を搭載したeYACHOを活用することで、建設・土木現場での作業の効率化が図れます。また、工事写真の電子納品にも対応しています。（JACICのデジタル工事写真の小黑板情報電子化対応ソフトウェアに認定）</p> <p>【主な機能】 手書き／写真・動画の取り込み／録音／帳票作成／表計算／カレンダー／TODO管理／簡易図形描画／PDF取り込み／Webページの取り込み／メール送信／他アプリとの連携／各種テンプレートやアイテム／ツールボックス、など</p> <p>3. 技術の効果</p> <p>立会検査報告書、出面表、是正指示書など各種書類を現場で作成することができるため、事務所に戻ってからの作業を大幅に削減します。 リアルタイム伝搬技術「シェア機能」を利用することで、会議のために扱する必要がなくなり、現場の流れを即座に把握することができるので、円滑かつ迅速に作業計画を立てることが可能となります。</p> <p>4. 技術の適用範囲</p> <p>アプリケーションの動作環境は以下のとおり。 ・対応デバイス iPad/iPadmini/iPhone、および、Windowsタブレット ・対応OS (iPad/iPhone版) iOS 8.0以上 (Windows版) Windows 10 バージョン 1703(Creators Update)以降、長期サービスチャネルの場合は、2019 LTSC以降</p> <p>5. 活用実績</p> <p>国の機関 0 件（九州 0件、九州以外 0件） 自治体 0 件（九州 0件、九州以外 0件） 民間 200 件以上（九州 0件、九州以外 0件）</p>		

6. 写真・図・表

▼eYACHOの特長機能

紙とペンのように自由自在に書ける



写真や動画、音声で現場の状況を確実に記録・共有



メモや写真がそのままTODOに



「未完了のTODO」など条件を指定して検索も可能

現場の運用に合わせた帳票を簡単に作成



自動計算可能な測量テンプレートも標準搭載!

離れた場所でも簡単確実な意思疎通を実現する「シェア」機能



複数人が同時に書き込みリアルタイムに情報共有